

小学校5年生 国語

「日常を十七音で」

～俳句をつくらう～(全4時間)

本スライド作成にあたって

俳句(書くこと)の単元を構成するにあたり、次の点に留意して作成しました。

- 1 単元の始めに、初発の感想をアウトプットする学習活動を位置付けています。
ブレインストーミングで話し合う経験を重ねることで、初めて読む作品についても、読む視点を考え、進んで気付きを伝えようとする姿を期待しています。
- 2 これまでの俳句(書くこと)の学習に、ICTを活用する場面を位置付けました。
 - ・五音・七音の言葉の組み合わせや並び替えの活動
 - ・季語を調べ、ピンク色のカードに書き出す活動
 - ・友達の俳句を読んで、感想を伝え合う活動

ロイロノート

教材と出会う



【教科書】
60ページ～

(1時間目)

アウト
プット

2つの俳句を読み比べて
感想を話し合う



【ロイロノート】

ICT:ロイロノートで考えを共有する

季語は？

どんな風景を見ている？

ひらがな？カタカナ？漢字？

どんな気持ち？

学習課題をつくる

言葉をよりすぐって 俳句を作るとき，どのような工夫をすればよいだろうか。

評価の規準を知る

(1時間目)

●学習の進め方

つなげよう	書こう	組み立てよう	決めよう 集めよう
④友達と読み合う。	③表現を工夫する。	②俳句を作る。	①材料を集める。

●評価規準(例)

- 知識・技能
いろいろな表現の工夫の効果を理解することができ、俳句に表している。
- 思考・判断・表現
構成に合わせて俳句を整えることができ、表現の工夫の効果を意識して俳句を作っている。
- 主体的に学習に取り組む態度・感性、思いやりなど
学習に沿って、少ない文字数で伝えるとき、気を付けたいことは何かを考えながら俳句を作っている。

考えを広げ深める

(2～3時間目)



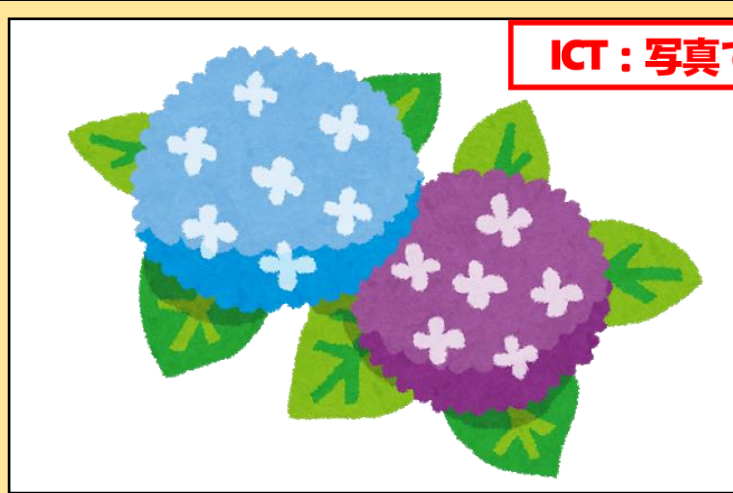
【ロイロノート】

決めよう
集めよう

① 材料を集める。

情報の
収集・
精査

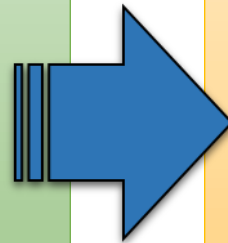
写真と言葉で、生活の中で気付いたことや、
おどろいたことなどを短い文で書き留める。



ICT：写真で記録する

久しぶりにふった雨の中で、庭に
さいているあじさいがあざやかな
色をしていた。
雨のつぶが丸くなって、キラキラ
していた。
まるで、あじさいの花が雨の中で
よろこんでいるようだった。

アウト
プット



組み立
てよう

② 俳句を作る。

情報の
収集・
精査

書こう

③ 表現を工夫する。

考えの
形成



【ロイロノート】

ICT：図書館の本やインターネットで季語を調べる
俳句に関することを調べる

ICT：ロイロノートで表現の工夫を試す

- 「季語」は、ピンクのカードに
書いて集める。
- 五音・七音の言葉を青色のカード
にたくさん書いて、組み合わせたり
並べかえたりして工夫する。

① 言葉を選ぶ
・たとえ
・様子を表す言葉

② 言葉の順序を変える

③ 文字を選ぶ
・漢字 ・ひらがな
・カタカナ



アウト
プット

まとめる

つな
げよう

④ 友達と読み合う。

俳句と写真を並べてレイアウトする。
カラーで印刷する。

作った俳句と写真をもとに、
言葉や表現を工夫したところを話し合う。

友達の俳句を読んで、
「いいな。」と思ったところを伝える。



アウト
プット



【ロイロノート】

言葉をよりすぐって俳句を作るときは、・・・。

ICT：工夫したところや感想を伝え合う

振り返る

(4時間目)



【ロイロノート】

[ふりかえろう]

□知識・技能

選んだ題材を、どのような表現の工夫を使って俳句にしましたか。

□思考・判断・表現

表現を工夫するときに気を付けたのは、どんなことですか。

□主体的に学習に取り組む態度・感性、思いやりなど

少ない文字数で伝えるときに気を付けたことは、何ですか。

※俳句を教室に掲示する。

※学級だより等で、保護者に知らせる。

ICT：ロイロノートで振り返りを共有する